

【学校だより】

南アルプス市立小中一貫校 芦安小中学校

芦安っ子

【学校教育目標】

郷土を愛する心と夢を育み
未来を拓く人づくり

令和3年1月19日 NO.9 芦安小学校長

3学期・新年の始まりに

早いもので、昨年2月に新型コロナウイルス感染症蔓延防止のために全国の学校が一斉に休校に入ってからもうすぐ1年になります。残念ながら、状況は改善の兆しが見えません。保護者の皆様、地域の皆様の中にも、大きな影響を受けている方がいらっしゃると思います。心からお見舞い申し上げます。

このような中ですが、芦安小学校では感染症対策をしっかり行った上で、工夫をしながら可能な範囲で自然体験学習をはじめとする地域に根差した教育活動を行っていく所存です。昨年同様、今年もご理解・ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

3学期始業式で、おおむね以下のような話をしました。

みなさん、あけましておめでとうございます。

令和3年のお正月は元気で過ごせたでしょうか。

今年は家で過ごした人も多かったのではないのでしょうか。

さて、今日から3学期の始まりです。

6年生にとっては小学校最後の3か月です。4月から始まる新しい生活を意識しながら、仲間と過ごす3か月を大切にしてください。

5年生にとっては、最上級生になるための準備の3か月です。児童会役員選挙の立会演説会は素晴らしかったです。期待しています。

4年生の金川さんもとても立派な演説でしたね。大きな成長を感じました。

3年生の二人も、2学期にとっても大人になりました。いつも二人で仲良く頑張っていますね。

2年生はいつも楽しく真剣に授業に取り組んでいました。みんなで目標を決めて、学級全体で取り組む様子が素晴らしい。

1年生も、落ち着いて人のお話が聞けるようになってきましたね。学校の中でよい「お兄さん」「お姉さん」になるための準備をしっかりしましょう。

3学期も自分の良いところを伸ばせるようにがんばっていきましょう。

そのためには、それぞれで目標を立てて、一日一日を実りあるものにすることが大切です。期待しています。

それから、これから1年でも一番寒い時期を迎えます。

新型コロナウイルス感染症にかかる人が全国的にとっても増えていて心配な状況です。

手洗いやマスクの着用を忘れず、みんなが健康で過ごせる3学期にしましょう。

学校・地域・保護者が一体となって子どもたちの笑顔を多く見ることができると願っています。



令和3年度の児童会役員決定！

昨年12月18日に、新しい児童会役員を決めるための立会演説会と投票が行われました。

来年度の5・6年生は人数が少なく、すべての役職が信任投票となりましたが、選挙運動期間の取組や立会演説会での各候補者の態度は本当に立派でした。運営にあたった選挙管理委員の働きも、目覚ましいものがありました。

いろいろな活動から成長する子どもたちの頼もしさを感じました。近く芦安小を巣立っていく6年生も、安心したことでしょう。



アマゴの放流

前回お伝えしたアマゴを学校北側に放流しました。小さくてかわいい稚魚たちです。大きく育てて帰ってきてほしいです。一方で、観察のために学校の水槽に残した稚魚は、とても少なくなりました。生き物の知識が豊富な教頭先生を中心に、丁寧に飼育をしたのですが…。野生の生き物を育てることの難しさも実感しました。



新しい古屋敷橋の現場見学会

2学期終業式の午後、中北建設事務所と施工業者の方々から、建設中の古屋敷橋を見学する機会をいただきました。説明を聞いた後に、ボルトの締め付け・ボルトに記念の文字を書いて記念撮・クレーン乗車体験の3班に分かれ、順番に見学や体験をしました。重いものを吊り上げる機械の「クレーン」という呼び名は、形がよく似た“鶴”（英語で「クレーン」）に由来することを私は初めて知りました。

寒い日で、小学生、特に低学年には説明が少し難しい部分もありましたが、真剣に耳を傾ける姿に感心しました。

近いうちに完成する橋には、芦安小2年生から5年生が書いた文字「古屋敷橋」と「ふるやしきはし」が橋名板（きょうめいばん）として飾られます。こちら楽しみです。

